

業績一覧 (2008)

論文

廣島和夫, 中瀬尚長, 北野元裕: 骨系統疾患における下肢変形矯正手術の効果. 第19回日本整形外科学会骨系統疾患研究会記録集, 23-28, 2008.

中瀬尚長, 安井夏生, 北野元裕, 上田孝文, 河井秀夫, 廣島和夫, 樋口周久, 吉川秀樹: 先天性下腿偽関節症における矯正骨切り術・骨接合術～年少期の術後5年以上骨折を生じていない症例の経過について. 第19回日本整形外科学会骨系統疾患研究会 記録集, 31-33, 2008.

中瀬尚長, 北野元裕, 上田孝文, 河井秀夫, 廣島和夫: 骨形成不全症の下肢骨折に対する手術治療～骨折部低侵襲矯正骨切り術の併用例について. 第19回日本整形外科学会 骨系統疾患研究会 記録集, 45-48, 2008.

廣島和夫: 筋拘縮症. 最新整形外科学大系, 24巻 (小児の運動器疾患), p271-276, 中山書店, 2008.

廣島和夫: 血友病. 最新整形外科学大系, 24巻 (小児の運動器疾患), p296-305, 中山書店, 2008.

森永敏博: 転倒予防について, 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要, 3: 55-61, 2007.

森永敏博: アジアの理学療法とアジア理学療法連盟、理学療法ジャーナル, 42(5)365-369, 2008.

橋本雅至, 廣橋賢次: X線撮影を用いた荷重下での足部評価. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要 3号:21-31, 2008.

宮本靖, 中尾英俊, 橋本雅至, 他: 他動的な荷重負荷に対する下腿と足部の筋活動について—女性2例での検討—. 近畿理学療法学会誌 Vol. 37:101-102, 2008.

木下和昭, 橋本雅至, 他: 当院における大腿骨頸部骨折術後患者の合併症の有無が移動能力に与える影響. 近畿理学療法学会誌 Vol. 37:133-134, 2008.

Tomoyuki Matsuo, Masashi Hashimoto, et. al. : Asymmetric load-carrying in young and elderly women : Relationship with lower limb coordination. Gait and Posture Vol. 28:517-520, 2008.

藤高紘平, 橋本雅至, 他: サッカー選手のボールキック動作における足アーチ高率変化量と足趾屈曲筋力との関係. 日本臨床バイオメカニクス学会誌 Vol. 29 : 65-70, 2008.

中田忍, 角田万里子, 三崎旭: 種々の“古代米”の澱粉糖鎖解析の比較および抗酸化成分について Trace Nutrient Research 25 : 72-75(2008)

A. Misaki, S. nakata and M. kakuta : Structure and hydrocolloidal properties of the seed-surface mucilage of Karin, (*Chaenomelise sinensis*) XXXIV International Carbohydrate Symposium, Oslo Univ. Norway July (2008)

A. Misaki, S. Nakata, and M. Kakuta : Structure and physicochemical characterization of water-shield mucilage of Junsai, *Barsenia schreberi*, J. F. Gmel XXIV International Carbohydrate Symposium : Plant polysaccharides work shop Sigtuna (Sweden) July (2008)

坂口守彦: サバ. シリーズ「京の魚—おいしさの秘密をさぐる」おいしさの科学, 8, 4-11(2008)

Kawahisa, M. & T. Uemura : Hyogo Prefectural Food Hygiene Management Program—the first Prefectural Government Operation in Japan for Food Safety, Proceeding for 3rd Bangladesh-Japan Joint International Conference, 4, 2008

植村興: やさしい食中毒予防法 27 水の安全対策—食の安全と品質を左右する水をまもる—, 厨 KURIYA, No 203, 14-15, 2008

植村興: やさしい食中毒予防法 28 米国のトマトによるサルモネラ食中国から学ぶ—食の突発事故に備える—, 厨 KURIYA, No 205, 14-15, 2008

植村興：やさしい食中毒予防法 29 輸入魚介類の安全確保を考えるー新しい時代の暖簾の創造を求めてー，厨 KURIYA, No 206, 14-15, 2008

植村興：やさしい食中毒予防法 30 最強の生命力を内包するカビーこの魅力ある悪魔とどうつき合うかー，厨 KURIYA, No 207, 14-15, 2008

萬貴裕，太田沙織，児玉瞳，山内祥子，銀山章代：対象者の目的に合わせた調理プログラムの立案・実施の報告第 28 回近畿作業療法学会誌 p81-82, 2008

太田沙織，児玉瞳，銀山章代：体操を用いた集団作業療法の経過報告 第 2 回奈良県作業療法学会誌 p34-35, 2008

松下太：最重度認知症における QOL とはー感覚刺激療法を通してー。四條啜学園大学リハビリテーション学部紀要第 3 号：33-42, 2008

松下太，上島健，松尾康宏，名倉和幸，中島明子，谷口孝紀，森奈保子，得野奈緒子：介護保険施設における車いす整備状況とシーティングの取り組みについてー大阪府下におけるアンケート調査結果よりー。大阪作業療法ジャーナル第 20 巻第 2 号：68-74, 2008

松下太：被験者実演課題が記憶再認に及ぼす影響に関する研究ー画像再認課題を用いた事象関連電位による検討ー。神戸大学大学院医学系研究科修士論文：2008。

山本芳恵，野路三智洋，春田貴史，玉重智絵，松下太：専門職サポーターによるデイ活動のプログラムー実践の中でみえてきたことー。作業療法第 27 巻第 3 号:233-240, 2008

椎木孝幸，松尾高行，佐藤睦美，境隆弘，中江徳彦，小柳磨毅：膝靭帯損傷の理学療法プログラム。理学療法 25(1)：244-251, 2008。

三谷保弘，松澤恵美，小林敦郎，向井公一，竹岡義博，四宮葉一，木村哲彦：簡易型乗馬シミュレータに騎乗時の身体運動解析。理学療法科学 23(3) p395-402：2008

崎野祐吾，山田隆司，上野智浩，武岡健次，向井公一：高齢者のフォワードランジにおける後脚の運動特性。四條啜学園大学リハビリテーション学部紀要 第 3 号 p43-49：2008

Yasuhiro Mitani, Kazuya Doi, Toru Yno, Eiji Sakamaki, Kouichi Mukai, Youichi Shinomiya, Tetuhiko Kimura：Effect of Exercise Using aHorse-Riding Simulator on Physical Ability of Frail Seniors. J. Phys. Ther. Sci 20：177-183：2008

杉原勝美：転倒予防 住環境について。四條啜学園大学リハビリテーション学部紀要 3：63-67, 2007。

Uemura H, Arisawa K, Hiyoshi M, Kitayama A, Takami H, Sawachika F, Dakeshita S, Nii K, Satoh H, Sumiyoshi Y, Morinaga K, Kodama K, Suzuki T, Nagai M, Suzuki T. Prevalence of metabolic syndrome associate with body burden levels of dioxin and related compounds among general inhabitants in Japan. Environmental Health Perspectives (in press).

Hiyoshi M, Konishi H, Uemura H, Matsuzaki H, Tsukamoto H, Sugimoto R, Takeda H, Dakeshita S, Kitayama A, Takami H, Sawachika F, Kido H, Arisawa K. D-dopachrome tautomerase is a candidate for key proteins to protect the rat liver damaged by carbon tetrachloride. Toxicology (in press).

Kokichi Arisawa, Hirokazu Uemura, Mineyoshi Hiyoshia, Satoru Dakeshitaa, Atsushi Kitayama, Hiroshi Saitob, Midori Soda. Cause-specific mortality and cancer incidence rates in relation to urinary β 2-microglobulin:23-year. Toxicology Letters 173(3), 168-174. 2008

北山淳，長倉寿子，長谷川昌士，矢野隆史，時政昭次，河田哲也，成瀬進，高見栄喜：学生のコミュニケーション能力についてー表情識別課題からーリハビリテーション教育研究第 13 号，33-35. 2008

高見栄喜，小枝英輝，岡英世，成瀬進，井上由里，里内靖和，宮崎純弥，沖田任弘，北山淳，長谷川昌士：第 6

回全国障害者スポーツ大会に参加したボランティアの期待と満足度について—ボランティアで参加した本校学生へのアンケート調査より— リハビリテーション教育研究第13号, 166-170. 2008

北山淳：自閉症児の未知表情認識について—自閉症群と定型発達群の比較— 鳴門教育大学情報教育ジャーナル5, 61-66, 2008

高見栄喜, 小枝英輝, 岡英世, 北山淳, 長谷川昌士, 井上由里, 里内靖和, 宮崎純弥, 沖田任弘, 原エリ, 堀勝彦. : 障害者スポーツイベントにおける学生ボランティアの満足度に関する研究 関西総合リハビリテーション専門学校紀要第1巻, 5-10. 2008

北山淳, 長倉寿子, 長谷川昌士, 成瀬進, 高見栄喜: 自閉症児の既知表情判別時の視線について—定型発達群との比較— 関西総合リハビリテーション専門学校紀要第1巻, 11-16. 2008

長谷川昌士, 高見栄喜, 古川宏, 北山淳, 宮崎純弥. 脳卒中片麻痺患者のトイレ動作の生体力学的分析: 関西総合リハビリテーション専門学校紀要第1巻, 17-24. 2008

上村浩一, 有澤孝吉, 日吉峰麗, 武田英雄, 嵩下賢, 北山淳, 高見栄喜, 佐藤洋, 住吉好雄, 森永謙二, 児玉和紀, 鈴木隆一郎, 永井正規, 鈴木継美. : 日本の一般環境におけるダイオキシン曝露と高血圧, 高脂血症, 甲状腺疾患, アレルギー性鼻炎の有病状況との関係の検討 日衛誌第63巻第2号, 543. 2008

著 書

森永敏博他: 09 詳解柔道整復国家試験「運動学」、医道の日本社: 119-134, 2009

銀山章代, 小林夏子編: 標準作業療法学 精神機能作業療法学 第3章精神機能作業療法の実践 パーソナリティ障害 (人格障害) p128-136 第4章精神機能作業療法の実践事例 パーソナリティ障害 (人格障害) p214-223 医学書院

細田多穂 監修, 向井公一, 他著: シンプル理学療法学シリーズ 中枢神経障害理学療法学テキスト. 南江堂:

2008

北山淳: 「人には人の物語—心の病の伴走者たち—」 玉木一兵編集, 新星出版株式会社, 2008年3月, 70-74.

学会発表その他

福島八重子, 中瀬尚長, 濱田雅之, 河井秀夫, 廣島和夫: 小児大腿骨骨幹部骨折に対する早期荷重ギプス法による積極的保存療法. 日小整会誌, 17: 343-347, 2008.

廣島和夫: 「色素性乾皮症: 整形外科医の関わり方」第31回遺伝カウンセリング・リフレッシュ・セミナー (色素性乾皮症), 社団法人日本家族計画協会主催, H20. 1. 13, 近畿大学 (東大阪市)

廣島和夫: 「目撃者不明の骨折と小児虐待」第7回姫路市整形外科医会勤務医委員会教育研修講演, H20. 2. 2, 姫路市.

廣島和夫: 「小児の足の痛み」 (日整会 教育研修講演) 大阪臨床整形外科医会研修会, H20. 4. 5, 大阪市.

廣島和夫: 「小児運動器疾患の診察のポイント」第13回箕面整形外科病診連携懇話会教育研修講演, H20年7月12日, 吹田市, 大阪.

廣島和夫: 「骨系統疾患の治療①手術治療の位置付け, ②骨形成不全症: 成人の諸問題」第53回全国肢体不自由児療育研究大会教育研修講演, H20.10.16, 大阪市.

田口順子, 半田一登, 森永敏博: 鼎談, 国立療養所東京病院付属リハビリテーション学院の閉校にあたって, 日本理学療法士協会 PT あ!, 6: 1-4, 2008

森永敏博: 理学療法教育の歴史的変遷と未来, 第20回大阪府理学療法学会大会, 特別講演, 2008

Morinaga T: Physical Therapy in Asia — For Encouraging Closer Cooperation, ACPT International Symposium, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 2008

森永敏博: 理学療法の原点と未来, 第19回京都府理学療

法士学会, シンポジウム, 2008

松尾拓哉, 籠橋有紀子, 千賀靖子, 小西啓悦, 竹森久美子, 木原隆英, 村上哲男, 大谷浩: 栄養・保育・医療課程学生を対象とした微量栄養素と先天異常の意識調査から明らかとなった学年による認知の差. 第5回日本小児栄養研究会. 2008. 奈良

松尾拓哉, 籠橋有紀子, 千賀靖子, 小西啓悦, 竹森久美子, 木原隆英, 村上哲男, 大谷浩: 葉酸の神経管閉鎖障害予防効果を医療・栄養・保育課程において認知向上を目的とする講義の可能性. 第62回日本栄養食糧学会. 2008. 埼玉.

松尾拓哉, 籠橋有紀子, 千賀靖子, 小西啓悦, 竹森久美子, 木原隆英, 村上哲男, 大谷浩: 微量栄養素と先天異常についての意識調査(第2報). 第48回日本先天異常学会. 2008. 東京.

田頭悟志, 橋本雅至, 他: Side-Bridge test の有用性について. 第43回 日本理学療法学会大会(福岡), 2008. 5.

中尾英俊, 宮本靖, 橋本雅至, 他: 荷重負荷に対する下腿・足部の筋活動とアーチ高率の変化について. 第43回 日本理学療法学会大会(福岡), 2008. 5.

福永浩明, 橋本雅至, 他: 高校男子サッカー選手における腰痛と体幹筋持久力との関連性について. 第43回 日本理学療法学会大会(福岡), 2008. 5.

藤高紘平, 橋本雅至, 他: サッカー選手のボールキック動作における足アーチ高率の変化量, 足趾屈曲筋力とスポーツ傷害との関係. 第43回 日本理学療法学会大会(福岡), 2008. 5.

田頭悟志, 橋本雅至, 他: Side-Bridge test の有用性について. 第18回 関西臨床スポーツ医・科学研究会(大阪), 2008. 6.

藤高紘平, 橋本雅至, 他: サッカー選手のボールキック動作における足アーチの高率変化量, 足趾屈曲筋力とスポーツ傷害との関係. 第18回 関西臨床スポーツ医・科

学研究会(大阪), 2008. 6.

藤高紘平, 橋本雅至, 他: グラウンドサーフェイスの変化が大学サッカー選手のスポーツ傷害に及ぼす影響～土グラウンドと人工芝グラウンドとの比較～. 第19回 日本臨床スポーツ医学会学術集会(東京), 2008. 11.

井上直人, 橋本雅至, 他: 高校サッカー選手における体幹筋トレーニングと腰痛発生との関係. 第19回 日本臨床スポーツ医学会学術集会(東京), 2008. 11.

橋本雅至: 部位別リハビリテーション各論(足関節・足部). 平成19年度 日本理学療法士協会現職者講習会「スポーツ医学」(大阪大学医学部附属病院), 2008. 1.

橋本雅至: 足部・足関節の機能と運動連鎖を考慮したアプローチ. 平成20年度 大阪府理学療法士会堺市ブロック第1回研修会(大阪労災病院), 2008. 5.

橋本雅至: 教育方法論. 平成20年度 第2回大阪府理学療法士会新人教育部研修会(大阪国際交流センター), 2008. 9.

橋本雅至: 足部・足関節へのアプローチから身体運動の変化をねらう. 平成20年度 大阪府理学療法士会堺市ブロック講習会(大阪労災病院), 2008. 9.

三崎旭, 中田忍, 角田万里子: ムカゴの澱粉, アミラーゼおよび a-ガラクトース結合レクチンの特性 日本農芸化学学会大会(名古屋)講演要旨集 pp121, (2008)

中田忍, 角田万里子, 三崎旭: 野生種など背景の異なる米澱粉の鎖長分布解析による分子構造の比較 日本農芸化学学会大会(名古屋)講演要旨集 pp121, (2008)

中田忍, 角田万里子, 三崎旭: 種々の“古代米”の澱粉糖鎖解析の比較および抗酸化成分について 第25回 日本微量栄養素学会 京都5月(2008)

坂口守彦: 冷凍魚はおいしいか, まずいかーその3 冷凍品と生ものを見わける. 冷凍空調技士・食品冷凍技士 Newsletter, No. 012(2008)

坂口守彦：冷凍魚はおいしいか、まずいか—その4 まずい製品の典型例。冷凍空調技士・食品冷凍技士 Newsletter, No. 013(2008)

坂口守彦：私はこう思う—「混ぜる」行為は本当にいけないのか。日刊水産経済新聞, 4月14日(2008)

坂口守彦：魚のおいしさ・食べごろ—食材・加工食品の「食べごろ」とおいしさに関する講習会(平成20年5月30日 於東京 総評会館)

森脇要, 鎌田剛：チームマネジメント 『医療マネジメント—医療の買向上のための医療経営学—』170頁~190頁 2008年4月21日発行 編集 医療経営教育協議会 「医療マネジメント」企画編集委員会 発行 日経メディカル開発

緑川知子, 山下協子：肢体障害者の装具(身体機能補助増進衣)の着心地改善に関する研究 第1報 身体機能補助増進衣の使用実態調査報告 第60回研究発表会要旨集 2008.10

萬貴裕, 太田沙織, 児玉瞳, 山内祥子, 銀山章代：対象者の目的に合わせた調理プログラムの立案・実施の報告 第28回近畿作業療法学会 2008 滋賀

太田沙織, 児玉瞳, 銀山章代：体操を用いた集団作業療法の経過報告 第2回奈良県作業療法学会 2008 奈良

銀山章代：うつ病と作業療法 四條畷学園大学公開講座(大阪府) 2008

松下太：「共感的理解と基本的態度の形成」「レクリエーション体験実習」(株)京阪ライフサポートホームヘルパー養成研修講座。2008, 大阪。

松下太：「病院の介護と施設の介護の違い」「移乗・移動介助の基本」(株)トップケア合同職員研修会。2008, 大阪。

松下太：「姿勢保持と車いす」(株)トップケア合同職員研修会。2008, 大阪。

森田裕介, 椎木孝幸, 松尾高行, 境隆弘, 小柳磨毅：前十字靭帯再建膝の遠心性等速度運動におけるトルク特性。第43回日本理学療法学会大会, 福岡, 2008。

小川卓也, 横谷祐一郎, 松尾高行, 椎木孝幸, 米田忍, 本並佳子, 境隆弘, 小柳磨毅, 中川滋人：前十字靭帯再建術後6ヶ月以降の下腿回旋可動域。第43回日本理学療法学会大会, 福岡, 2008。

Sakai T, Koyanagi M, Yoshida M, et al. : Hamstring Muscle Contraction and Tibial Posterior Translation under Anterior Drawer Traction using Sling for the Patients with PCL Insufficiency. The 17th Congress of the International Society of Electrophysiology and Kinesiology, Canada, 2008.

境隆弘, 小柳磨毅, 山形朋久, 松尾高行, 佐藤睦美, 中田研：スリングブリッジにおける後十字靭帯不全膝の脛骨後方変位の抑制と大腿二頭筋収縮。第35回日本臨床バイオメカニクス学会, 大阪, 2008。

佐藤睦美, 小柳磨毅, 向井公一, 境隆弘, 中江徳彦, 木村佳記：片脚起立での体幹前後傾斜が膝関節の力学的負荷に及ぼす影響。第35回日本臨床バイオメカニクス学会, 大阪, 2008。

中江徳彦, 小柳磨毅, 佐藤睦美, 境隆弘, 中田研：下腿支持ブリッジによる大腿四頭筋訓練が前十字靭帯不全膝の脛骨前方移動に及ぼす影響。第35回日本臨床バイオメカニクス学会, 大阪, 2008。

平嶋隆浩, 藤井宏匡, 堀江淳, 向井公一, 岡本敦：呼吸理学療法の実際。第25回日本小児難治喘息アレルギー疾患学会：2008

三谷保弘, 矢野透, 酒巻栄治, 向井公一, 四宮葉一, 木村哲彦：簡易型乗馬シミュレータによる運動介入が虚弱高齢者の身体機能に及ぼす効果。転倒予防医学研究会 第5回研究集会。2008

向井公一, 武岡健次：理学療法教育における参加領域の教育方法の検討—エコロジカルマップ作成の試み—。第21回教育研究大会・教員研修会：2008

佐藤睦美, 小柳磨毅, 向井公一, 境隆弘, 中江徳彦, 木村佳記: 片脚起立での体幹前後傾斜が膝関節の力学的負荷に及ぼす影響. 第35回日本臨床バイオメカニクス学会: 2008

西川智子, 宮口英樹, 日垣一男: スプリント製作時に見られた動作特性(第二報)ー初心者動作を中心にー. 第42回日本作業療法学会.

杉原勝美: 転倒予防 住環境について. 四條畷学園大学 リハビリテーション学部紀要 3: 63-67, 2008.

藤本愛美, 川崎純, 奥田邦晴ほか: 障害者アルペンスキー選手の滑走動作へデフアスリートにおける動作解析手法の適用へ. 第29回医療体育研究会/第12回日本アダブテッド体育・スポーツ学会第10回合同大会. 2008, 京都.

南野博紀, 川崎純, 奥田邦晴ほか: 脊髄損傷選手におけるベンチプレスフォームの運動学的分析. 第29回医療体育研究会/第12回日本アダブテッド体育・スポーツ学会第10回合同大会. 2008, 京都.

上村浩一, 有澤孝吉, 日吉峰麗, 武田英雄, 嵩下賢, 北山淳, 高見栄喜, 佐藤洋, 住吉好雄, 森永謙二, 児玉和紀, 鈴木隆一郎, 永井正規, 鈴木継美. 日本の一般環境におけるダイオキシン曝露と高血圧, 高脂血症, 甲状腺疾患, アレルギー性鼻炎の有病状況との関係の検討. 第78回日本衛生学会総会, 熊本, 2008

上村浩一, 有澤孝吉, 日吉峰麗, 武田英雄, 嵩下賢, 北山淳, 高見栄喜, 佐藤洋, 住吉好雄, 森永謙二, 児玉和紀, 鈴木隆一郎, 永井正規, 鈴木継美. 日本の一般環境におけるダイオキシン曝露と高血圧, 高脂血症, 甲状腺疾患, アレルギー性鼻炎の有病状況との関係の検討 第78回日本衛生学会総会(熊本県) 2008

北山淳, 長谷川昌士, 高見栄喜: 学生のコミュニケーション能力についてー表情識別課題からー(第2報) 全国私立リハビリテーション学校連絡協議会 第21回教育研究大会(愛媛県松山市) 2008

高見栄喜, 小枝英輝, 岡英世, 北山淳, 長谷川昌士, 成瀬進, 井上由里, 宮崎純弥, 里内靖和, 沖田任弘, 原エ

リ: 障害者スポーツ大会にボランティア参加した学生の特性について. 第9回兵庫県リハビリテーションケア研究会(兵庫県三田市総合文化センター)2008

井上由里, 小枝英輝, 岡英世, 北山淳, 長谷川昌士, 成瀬進, 宮崎純弥, 里内靖和, 沖田任弘, 原エリ, 高見栄喜: 障害者スポーツ・レクリエーションに対する意識調査ー淡路島の障害児の保護者アンケート調査よりー. 第21回兵庫県理学療法士学会抄録集(兵庫県小野市) 2008

高見栄喜, 長倉寿子, 井上由里, 北山淳, 長谷川昌士, 成瀬進, 里内靖和, 沖田任弘, 原エリ, 岡英世: 新入生宿泊研修における教育効果に関する研究. 第21回教育研究大会(愛媛県松山市) 2008

